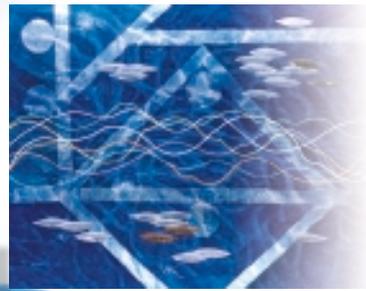


TDK's
ENVIRONMENTAL
 REPORT 2001



00

contents

ごあいさつ	01
企業概要	02
環境マネジメント	
担当役員ごあいさつ	04
TDK環境憲章	05
推進組織	06
環境マネジメントシステム	07
自主推進目標値とTDKの取り組み	08
環境コストと環境負荷	10
製品開発	
環境配慮型製品の開発	12
鉛フリー化	13
環境配慮型製品の紹介	14
工場生産活動	
グリーン購入	16
廃棄物の削減、再資源化	17
ゼロエミッションへの挑戦	18
地球温暖化防止	20
化学物質管理	22
PRTR	23
地球環境保全活動	24
海外での取り組み	26
企業社会	
社員教育、啓蒙	28
社会貢献活動	29
安全衛生	30
TDKの環境保全活動の経緯	31
情報公開	32
資料編	33
お問い合わせ先	65

「TDK環境報告書2001」の
 編集方針について

「TDK環境報告書2001」は、日本を中心としたTDKグループ(連結子会社)全体の2000年4月1日から2001年3月31日までの実績をもとに作成されたものです(一部2001年4月1日以降の活動内容と将来の見通しも含まれています)。

TDKが環境報告書を毎年発行している理由は、事業と環境活動が4月から翌年3月までの1年間の周期で行われるためです。事業所の環境負荷等の分析を6月まで行うため、原則として上半期末(9月)の発行とし、今後も毎年発行していく予定です。

TDKでは1999年に初の環境報告書を作成し、今回が3回目の発行となります。誌面は、TDKグループの環境への取り組みの中から重点的に取り組んでいるテーマを中心に編集されました。また、今回は環境報告書のガイドラインのうち、世界的な潮流の一つであるGRIガイドライン(2000年6月発行)を試行的に取り入れ、誌面構成を一部見直しました。

本文中の年度表記については、当該年4月1日から翌年3月31日までの1年間を示します。例えば「2000年度」は「2000年4月1日から2001年3月31日まで」を示します。